

第3回 BeLive “高校教員×企業”交流イベント

2022年12月9日(金) 14:00 ~ 17:00



**交流
イベント
について**

「第3回 BeLive」では、「高校生×企業」をテーマとして掲げ、高校生と企業が関わり合いながら、社会課題に挑むことをサポートします。高校生のSDGsへの先進的な取組に協力、支援することで、岡山の持続可能な発展に貢献し、地域全体を盛り上げるモデルケースの創出を目的としています。高校生が社会と繋がるためのきっかけとなるよう、高校教員の皆様と企業の皆様とが互いの現状について共有し、相互理解を深め、より密な関係の構築を目指し、今回のイベントを開催します。

WEBサイト



「第3回 BeLive」

“高校教員×企業”交流イベント

タイムスケジュール

13:30～14:00 開場・受付

14:00～14:05 司会挨拶

14:05～14:10 開会挨拶

BeLive実行委員代表 実行委員長 梶谷 俊介 氏

14:10～14:40 基調講演

岡山県教育庁 高校教育課 梶井 正伸 氏

14:40～15:20 基調講演

BeLive実行委員 狩野 光伸 氏

15:20～15:30 休憩

15:30～16:50 グループディスカッション&ワーク

16:50～17:00 閉会 挨拶

BeLive実行委員 未来^{みき} 氏



「第1回 BeLive」の様子



「第2回 BeLive」の様子

基調講演

「高校生のPBLや企業連携について」

高校と企業の連携方法・活動における事例紹介

岡山県教育庁 高校教育課 梶井 正伸 氏

プロフィール

平成22年～ 県内高等学校 地理歴史科・公民科 教諭

令和元年～ 岡山県教育庁高校教育課 指導主事

予測困難な時代にあっても、様々な変化に主体的に対応し、他者と協働しながら生き抜く力を身に付けることが、今の高校生に求められています。そうした力を育成する高校の学び（PBL等）は、学校の中だけでなく、地域や産業界等の連携・協働を通して実現するものです。今後の高校と産業界等との一層の連携に期待しています。

「探究でつなぐ企業と高校」

～違いを活かし人材と価値の創造へ～

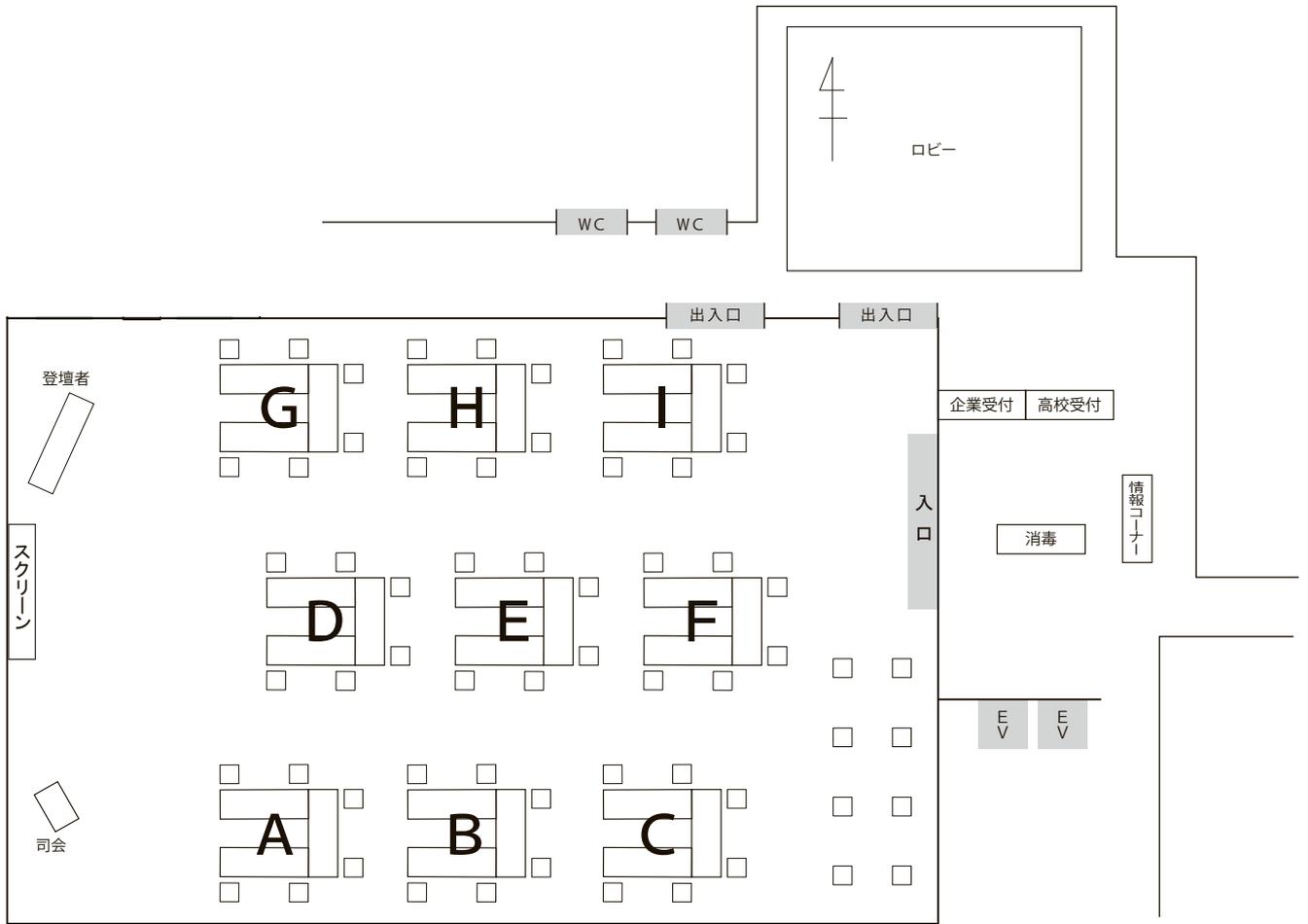
BeLive 実行委員 狩野 光伸 氏（岡山大学 副理事）

プロフィール

臨床医を経て、学校で世のことは対処方法があるように学んだが、「治せない」病気は実は多くあることを知り、世の必要を踏まえ新しいことを確実に創り出そうとする、科学の仕事を志した。SDGs達成はこの延長として共鳴し、勤務先を中心に実現を主導。東大医卒、博士（医学）。聖路加国際病院で臨床研修。現岡山大教授、副理事（SDGs推進担当）、薬学部長。他、政府公職等も多数経験。

いま高校生の皆さんは、これから、変動・不確実・複雑・曖昧（VUCA）の時代を生きる力が必要だと思います。その本質は私は「相手の必要を知る力」と「その必要を踏まえ新しく確実なアイデアを創り出す力」と考えています。社会が力を合わせて若い人たちのこうした力を伸ばすための考え方を御共有できたらと思います。

第3回BeLive“高校教員×企業”交流イベント会場配置図



企業・団体

No	企業・団体名 (敬称略) (五十音順)
1	公益社団法人岡山県観光連盟
2	株式会社岡山コンベンションセンター
3	カンコーマナボネクト株式会社
4	麒麟ビール株式会社
5	株式会社山陽新聞社
6	株式会社瀬戸内海放送
7	大和リース株式会社
8	株式会社中電工岡山統括支社
9	株式会社トミヤコーポレーション
10	株式会社トヨタレンタリース岡山
11	野村証券株式会社
12	服部興業株式会社
13	藤クリーン株式会社
14	株式会社丸五

高校・団体

No	高校・団体名 (敬称略) (五十音順)
1	岡山県教育庁
2	岡山県立岡山工業高等学校
3	岡山県立岡山東商業高等学校
4	岡山県立笠岡商業高等学校
5	岡山県立倉敷商業高等学校
6	岡山県立瀬戸高等学校
7	岡山県立玉島高等学校
8	岡山県立玉野光南高等学校
9	岡山県立津山東高等学校
10	岡山県立備前緑陽高等学校
11	岡山高等学校
12	岡山市立岡山後楽館高等学校
13	岡山龍谷高等学校
14	玉野市立玉野商工高等学校

